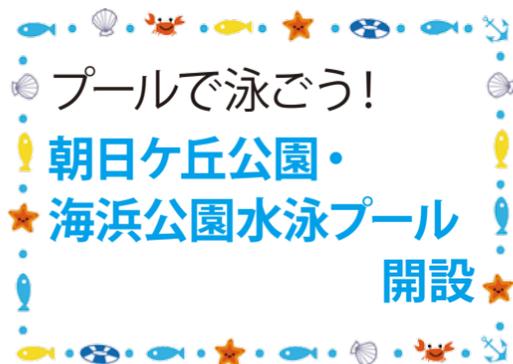


わがまちトピックス



プールで泳ごう!

朝日ヶ丘公園・海浜公園水泳プール 開設

【注意事項】◆小学3年生以下は、水着着用の保護者(16歳以上)の同伴が必要です。

◆アルコール類・びん等の危険と思われる物、他人の迷惑になる物の持ち込みはお断りします。

海浜公園水泳プール(屋外)

■日時 6月30日～9月3日
《平日》午前10時～午後6時
《土・日・祝日》午前9時～午後6時

■入場料 大人400円・小人200円

■問い合わせ 海浜公園水泳プール ☎22-8861



朝日ヶ丘公園水泳プール

■日時 7月1日～9月2日 ※8月23日(水)は休み
《平日》8月22日まで・正午～午後6時
8月24日から・午前10時～午後6時
《土・日・祝日》午前9時～午後6時

■入場料 ①中学生以上・400円②4歳～小学生・200円
※回数券(11回)①4,000円②2,000円

■問い合わせ 朝日ヶ丘公園水泳プール ☎32-3920
※公共の交通機関を利用してください。



6月25日(日)は無料開放日
(午前10時～午後6時)

◆芦屋水練学校開校

■日時 7月21日～8月23日(23日間)
午前8時30分～11時
※土・日・祝日・雨天時は休校

■対象 小学生・中学生・高校生/先着450人

■費用 市内在住・在学のかた 16,500円
市外のかた 17,500円

■申し込み 7月2日(日)午前11時～午後5時
までに、体育館・青少年センター大会議室へ



◆芦屋市水泳記録会

■日時 9月3日(日)午前9時30分開会式
(8時30分開門) ※雨天決行

■競技方法 日本水泳連盟競泳競技規則に準じて
タイムレースで行う。

■対象 小学生・中学生・高校生・一般
※50m完泳できるかた

■費用 1種目500円(リレーは1チーム500円)

■申し込み 申込用紙をホームページでダウンロードし、8月20日(日)までに下記へ

問い合わせ 芦屋水練学校

☎080-6175-3091/✉ashiya-kiroku@live.jp

HP<http://www.eonet.ne.jp/~ashiya-suiren/>

消防協力者への表彰を行いました

問い合わせ 消防本部救急課 ☎32-2345

5月27日(土)、人命救護にご尽力いただいた、市内在住の西本真規子さんと(左・会社員)と、伊丹智恵さん(右・介護士)に、感謝状を贈呈しました。



西本さんと伊丹さんは2月、外出中に目の前で急に意識消失し、心肺停止状態となったかたに遭遇しました。速やかに消防へ119番通報を行い、救急隊が到着するまで交替しながら、胸骨圧迫を続けられました。現在、助けられたかたは社会復帰を果たし、元気に毎日を過ごされています。

消防本部では、これからも各種救急講習の普及啓発に取り組み、救命率の向上に努めます。



平成29年度(第35回)芦屋市善行賞「つつじ賞」を贈呈しました 尼崎信用金庫阪神芦屋支店・芦屋支店・打出支店

問い合わせ 市長室 ☎38-2000

「尼崎信用金庫阪神芦屋支店・芦屋支店・打出支店」は、登校児童の「見守り隊」活動を実施されておられます。

また、市役所前花壇の植え替えやさくらまつりのボランティア、地域の清掃にも取り組まれ、明るく住みよいまちづくりに貢献されておられます。

6月1日(木)
芦屋市善行賞「つつじ賞」
贈呈式の様子



今から149年前(1868年(慶応3年)2月4日) 神戸事件と打出陣屋 ―神戸開港と芦屋の関わり―

今年、神戸港は開港150年を迎えましたが、今回は1868年(慶応3年)1月1日の神戸開港直後に起こった神戸事件と芦屋の関わりを取り上げたいと思います。

大丸神戸店の北東にある三宮神社(神戸市中央区)境内には、「史蹟神戸事件発生之地」の石碑が建っています(写真)。

この神戸事件は、神戸港が開港して1カ月あまり過ぎた1868年2月4日に起こりました。同年1月26日に戊辰戦争(幕府軍と明治新政府軍が戦った内戦)が開戦したのに伴い、新政府側の岡山藩の兵500人が、幕府側の尼崎藩をけん制しようと西宮を警備するために西国街道を東進していました。そのよう

な中、2月4日、三宮神社の南で、神戸港に停泊中のフランス軍艦の水兵2人が岡山藩兵の隊列の前を横切りました。この無礼に怒った第3砲兵隊長の滝善三郎正信が、槍でフランス人水兵を切りつけ負傷させた結果、開港を祝って神戸港に軍艦を集結させていた列強諸国が神戸市中心部を軍事占拠し、深刻な外交問題に発展してしまいました。

実は、この時、岡山藩兵たちが向かっていったのは、阿保親王塚古墳(翠ヶ丘町の東側にあった打出陣屋だったのです。さらに、事件対応のため、打出陣屋に駐留していた長州藩兵300人が神戸に派兵されています。

「陣屋」とは江戸時代の役所で、打出陣屋は外国船に対する海岸防備のため、1861年(文久元年)に長州藩(山口県)が設置しました。以後、担当藩が交代して防備にあたっていました。

話を戻して、その後、事件の解決には、明治新政府を代表して長州藩伊藤俊輔(伊藤博文)らが当たりましたが、結局、責任者の厳罰という列強諸国からの要求を受け入れざるを得ず、滝善三郎正信が同年3月2日に切腹したことでようやく収束します。なお、滝善三郎正信の分骨は、三条町と神戸市森北町の市境付近にあった共同墓地に埋葬されたと言われています。

以上のように、神戸港開港に伴い神戸事件が起こりましたが、この歴史的な事件のひとつの舞台として芦屋は深く関わっていたのです。



三宮神社に建つ「史蹟神戸事件発生之地」石碑

芦屋タイムトラベル 問い合わせ 生涯学習課 ☎38-2115